

撮っておきフォト

※2017年8月25日までにご応募いただいた方から選ばさせていただきます。

こちらには参加者様からのご投稿写真を掲載してあります。

個人情報保護の観点から、

このコーナーのホームページへのアップロードは

控えさせていただきます。

平成29年8月27日(日)子育て講演会の要旨をいただきました。
当日お越しいただけなかった方もぜひご覧ください。

『身体を使って遊びましょう』

福島県立医科大学
ふくしま子ども・女性医療支援センター
教授 横山 浩之



「子どもが何かと言うことを聞かない、話を聞かない」というのは、良く聞く相談事です。そのようなときに、最初にチェックするのは、「早寝・早起き・朝ごはん」と「メディアの問題」です。

「早寝・早起き・朝ごはん」のうち、「早寝・早起き」はセットです。睡眠時間の確保が大切です。遅寝だと、翌朝に食欲がないのは、当たり前です。朝ごはんを食べない子どもは、体調不良です。保育園でも、生活リズムが整っていない子どもは、午前中ずっと不機嫌です。当然、子どもは言うことをききません。

そして、メディアの悪影響を抱えている子どもは、親の言うことよりメディアの方を信じます。幼児期は「三つ子のたましい百まで」と言われるように、生活習慣に大きな影響を与えます。

近年、メディアの問題によって、対人関係や言葉の発達が遅れて、病院にやってくる子どもが目立つようになりました。このような子どもたちは、メディアが最大の楽しみになっています。そして、身体を使った遊びを知りません。モノを通した楽しみしか知らないのです。ヒトとの楽しみを知らないのです。当然ながら、保護者を含めて、周りの言うことなど聞きません。

このようなときに、保護者の方々に、「早寝・早起き・朝ごはん」と身体を使った遊びをお願いしています。真面目にがんばっていただくと、数ヶ月で、驚くほど変わったとよく言われます。「早寝・早起き・朝ごはん」と「メディアの問題」は子育ての基本だと思って、守って欲しいと思います。

～みなさまへ～

福島県の年齢別エコチルキッズ紹介

2017年7月31日時点の暫定的な数値

2さい	3さい	4さい	5さい	6さい
1,195人	6,307人	3,623人	1,412人	21人

みなさまの周りにはたくさんのお子さんがいます。周りの方ともエコチルや子育てなどについて情報交換をくださいね。
エコチルふくしまのホームページでは、年齢別エコチルキッズの他にもたくさんのお子さんの情報を発信しています。
ぜひ、ホームページに遊びに来てみてください。

横山浩之先生から皆様に本のプレゼント!!

ご講演いただいた内容を含む先生の著書をお子さんにプレゼント。
下記内容をご確認の上、ご応募ください。

- ☆応募方法 郵便はがきが必要事項(住所、氏名(フリガナ)、電話番号、調査参加の有無、講演会やエコチルについて等のご意見・ご感想)を明記の上、ご応募ください。
- ☆応募宛先 〒960-1295 福島市光が丘1番地
エコチル調査福島ユニットセンター
横山浩之先生の本プレゼント係
- ☆応募期間 平成29年9月30日～
平成29年10月13日 当日消印有効
- ☆当選発表 厳正な抽選の上、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

★撮っておきフォトコーナーに掲載する写真を募集しています。
お子さんのお名前・年齢(月齢)・性別・応募者のお名前(フリガナ)・ご住所・電話番号・メッセージ(25文字程度)を添えて下記アドレスにメールでお送りください。

✉ ecochile@fmu.ac.jp

※お送りいただいた写真は返却いたしません。
※皆様からお寄せいただいた情報は本企画以外には一切使用しません。
※誌面の都合上、掲載できない場合がございます。ご了承ください。

■ 調査の一般的な内容に関するお問い合わせ先

▶ エコチル調査福島専用コールセンター
☎ 0120-327-735
平日(土・日・祝日を除く) | 9:00~17:00 |

■ エコチル調査福島ユニットセンターへのお問い合わせ先

・福島本部事務所(県北・相双地域) TEL. 024-547-1449
〒960-1295 福島市光が丘1(福島県立医科大学内)

・郡山事務所(県中・県南・会津・いわき地域) TEL. 024-983-4780
〒963-8024 郡山市朝日三丁目6-4 レジデンス朝日 第2ビル2階



エコチル ふくしま通信



エコチル調査 7年目を迎え、 結果をお届けする時期に

エコチル調査福島ユニットセンター副センター長
福島県立医科大学医学部 公衆衛生学講座 教授

安村 誠司



エコチル調査は、早や7年目に入りました。全国で10万人の参加者を目標として調査への参加を募った結果、103,106人(※全国15地域)のお母さんに同意を頂くことができました(エコチル調査事務局ホームページ 2017年8月31日)。登録数の目標に達することができましたが、このうち、福島のお母さんの登録数は、延べ人数で13,131人(2017年3月24日時点)となっており、全体の12.7%になります。これは、皆様ご存知のように、東日本大震災後に福島では、全県の妊産婦の方の不安に対応すべく、対象地域を、県北・相双地域から全県に拡大したことによります。結果的に、出生し、エコチル調査に参加した子どもさんは、同学年の約半数になっています。

さて、エコチル調査は、環境要因(特に環境化学物質)が子

どもたちの成長・発達にどのような影響を与えるのかを明らかにするために開始しました。エコチル調査コアセンターは、「10万組のデータが確定、新たな研究がスタート」(「エコチル調査だより Vol. 11, 2017年2月」)と述べています。私たち福島ユニットセンターにおいても、福島の参加者の皆様のデータを解析し、その結果を論文として発出し始めました(*)。

これから、私たちはこの貴重なデータを適切に分析し、「福島で安心して産み、育てられる環境を作っていく」という当初の目標に役立てていきたいと考えています。皆様には引き続き、本調査にご協力頂ければと存じます。皆様と皆様のご家族のご健勝を祈念しております。

*:Koichi Hashimoto, et al. The Japan Environment and Children's Study (JECS) in Fukushima Prefecture - A progress report on the enrollment stage. Fukushima J. Med. Sci. Vol 63(2), p46-56, 2017.
(https://www.jstage.jst.go.jp/article/fms/63/2/63_2016-17/_pdf)

平成29年8月27日(日)

子育て講演会 & ファミリーコンサート 開催しました



子育て講演会
「小学校に入るまでに
できてほしいこと」

エコチル調査福島ユニットセンター主催による「子育て講演会 & ファミリーコンサート」を郡山女子大学建学記念講堂で開催しました。

当日は、晴れ渡った空にときおり心地よい風も感じられ、400名を超える皆さまにご来場いただきました。

第一部では、当ユニットの橋本浩一センター長がエコチル調査の最新情報の報告を行い、続いて、福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療センター教授の横山浩之先生に、「小学校に入るまでにできてほしいこと」のご講演をいただきました。一次反抗期を迎えたお子さんに対する対処法など、保護者の皆さまは熱心に聞

ファミリーコンサート
歌うテーマパーク チーミー
ウキウキライブ♪



いていらっしゃいました。日常のスキンシップ、お子さんとの関わり方のヒントなどについて、わかりやすくお話していただきました。

第二部のファミリーコンサートは、「歌うテーマパーク チーミー」によるウキウキライブ♪みんなで元気に歌って踊って、お子さんもママもパパも一緒に楽しんでいただけたようです。

参加者の皆さまとまたお会いできる日をスタッフ一同楽しみにしております。
(今回子育てに役立つ情報として、横山浩之先生からいただいたご講演の要旨を掲載しています。ぜひ、ご覧ください♪【4面】)

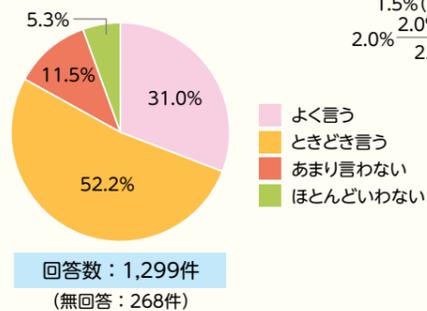
エコチル調査でわかったこと



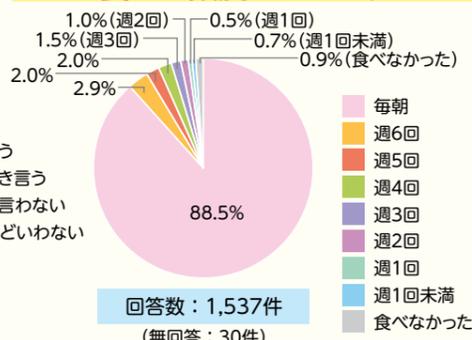
第2弾 4歳6か月質問票の『食事調査』から夏号に引き続き途中経過ではありますが、一部の集計結果を覗いてみましょう。

～最近1か月間の食べ方をふりかえっての質問です～

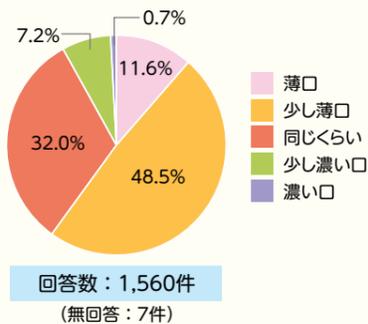
「お腹がすいた・早くごはんにして」と言いますか



「主食(ごはん・パン・麺・コーンフレーク等)のある朝ごはん」を食べた頻度はどうですか



家庭での味付けは、外食に比べてどうですか



※2017年9月1日時点の福島ユニットセンターの4歳6か月質問票に基づく暫定的な結果です。

ご家庭での様子と比べていかがでしたか。小さい頃からの食生活は大切です。ぜひ、周りの方々と食生活について話してみてください。

おしえて先生！あんなこと、こんなこと

離乳食と食物アレルギーについて

わたり病院 副院長
小児科部長
北條 徹 先生



Q 離乳食を遅らせた方が食物アレルギーを減らせるのですか？

A 最近は食物アレルギーの研究が進んで、離乳食を遅らせると、逆に食物アレルギーが多くなりやすいと言う事が分かってきました。生後5か月になったら早目に、粒の無いトロトロ状の離乳食を開始しましょう。1さじずつでもいいから、たくさんの食品に早目に広げていくことが大事です。

また、顔や体の湿疹をそのままにしておくと、食物アレルギーが多くなる事も分かってきました。乾燥肌には保湿剤を使いましょう。赤い湿疹ならば小児科や皮膚科で治療し、皮膚をきれいにすることで食物アレルギーを予防しましょう。

心臓検診について

福島県立医科大学
周産期小児地域医療支援講座
医科大学教授
桃井 伸緒 先生



Q 心臓検診とは、何でしょうか？

A 小学校に入学すると心臓検診が行われます。検診の目的は心臓疾患を早期に診断し、適切な日常生活を行えるようにすることです。学校医による診察、調査票による問診、心電図検診が1次検診として行われます。先天性心臓病の多くは乳児期に診断されますが、一部は心臓検診で発見されます。

また、脈に乱れを生じる不整脈の多くは心臓検診で発見されます。心臓疾患のほとんどは治療や適切な指導で安全な学校生活を過ごせます。精密検査が必要と判断された場合は、早めに医療機関を受診して下さい。

～お知らせ～

すべてのふれあい会のお申し込みが、ホームページからできるようになりました。受付期間中は、いつでもお申し込みができますので、ぜひ、お気軽にお申し込みください。

手元に届くイベント開催ハガキのQRコードを読み込むだけで、簡単にお申し込みフォームにとびますよ！

エコチルふれあい会

「参加者同士で気軽に話せるサロンのようなところがあったらいいな」というご意見から、エコチル調査の参加者向けイベント(エコチルふれあい会)を開催しています。



【参加者の声】

- 子ども私も、とっても楽しい時間だった。
- 3日体験初めてだったが、とても参加しやすかった。
- 子どもの成長を感じられ、子どもも、イキイキして楽しそうだった。
- 講演会や今日のお話は、子育てに行き詰まったり、励みになる。

in 郡山市
2017年9月5日(火)AM
ミュールがくと館
大ホール
参加数 14組

【参加者の声】

- 子育てのポイントの話を聞くことができ、友達とのふれあいもできてとても良かった。
- 子どもと一緒に体をめいっぱい動かして楽しかった。
- 助産師や小児科の先生とゆっくり話す機会が今までなかったのが良かった。
- 子どもの喜ぶ顔が見られてうれしかった。

in いわき市
2017年7月4日(火)AM
いわき海浜自然の家
オリエンテーションホール
参加数 14組

4～6歳親子リトミック



【参加者の声】

- 子どもだけでなく、大人もリフレッシュできて楽しい時間だった。
- シートやボール、折り紙の意外な遊び方を知ることができた。
- 土日だと参加できるので良かった。
- いろいろな相談ができて良かった。

in 会津若松市
2017年7月29日(土)AM
会津稽古堂
多目的ホール
参加数 14組



in 伊達市
2017年8月2日(水)AM
伊達市ふるさと会館
ホール
参加数 24組

【参加者の声】

- 伊達でふれあい会を開催するということで初めて参加した。
- いつも楽しい会に参加したくなる。
- 子どもと同年代の子と一緒に遊ぶことができて楽しかった。
- 音楽に合わせて体を動かす運動がとても良かった。

平成29年度 イベントスケジュール (2017年10月～12月開催分)

☆ふれあい会

- 3歳児対象(キッズダンス)
10月25日(水) 福島市 A・O・Z(アオウゼ)
- 保護者の方対象
10月3日(火) 郡山市 ミュールがくと館/笑いヨガ
10月31日(火) 福島市 A・O・Z(アオウゼ)/子育てワークショップ
11月7日(火) 会津若松市 勤労青少年ホーム/笑いヨガ
12月5日(火) 須賀川市 会場未定/笑いヨガ



対象となる方は事前にご案内いたしますのでぜひご参加ください。

「エコチル☆ふくしま通信」に掲載している写真のほかに、ホームページでイベントの様子をたくさん紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



in 福島市
2017年8月8日(火)AM
A・O・Z(アオウゼ)
多目的ホール
参加数 19組

【参加者の声】

- リズムカルに体を動かして、心地良かった。
- リトミック目当てで来ましたが、小児科の先生の話も参考になった。
- 身近な物を使って楽しく遊べることを知り、またやってみたい。
- 同年代の子とふれあえ、一緒に遊んで良かった。